

シンボルプロジェクトについて

1 令和元年度のシンボルプロジェクトについて

令和元年度のシンボルプロジェクトについては、全体会議を4回開催し、企画を推進する各グループ間での情報の共有を図りました。また、各グループにおいては、後期シンボルプロジェクト最終年度である令和2年度に向け、企画のブラッシュアップやプレ実施に取り組んできました。

年月	活動	内容
令和元年 5/25（土）	第1回全体会議	<ul style="list-style-type: none"> ・情報共有 ・今年度の活動について ・グループミーティング
8/25（日）	第2回全体会議	<ul style="list-style-type: none"> ・京都スタジアム見学 ・グループミーティング
11/24（日）	第3回全体会議	<ul style="list-style-type: none"> ・京都スタジアム指定管理者からの説明 ・グループミーティング
令和2年 2/15（土）	第4回全体会議	<ul style="list-style-type: none"> ・各グループの令和元年度活動成果報告 ・令和2年度事業計画づくり <p style="text-align: right;">（予定）</p>

2 シンボルプロジェクト内の各企画について

グループ名	各グループの企画概要
奏	そのときだけ人を集める単発のイベントではなく、小さくてもいいので日常的に楽しめるイベントが定期的にあつたらいいの…という思いから、「食と音楽」をキーワードとしたイベントで、まちににぎわいを作ろうと考えています。
タートルX	京都スタジアムや京都・亀岡保津川公園が整備されることを契機に、もっとスポーツが身近になるような仕組みが必要だとの思いから、観光にもつながる新しいランニングロードの開発と、自分たちで競技を創って遊ぶ新しいタイプの運動会（＝未来の運動会）を亀岡に根付かせたいと考えています。
Team DO IT!!!	地域のコミュニティが希薄になってきている中で、人と人々が緩やかにつながり、顔の見える関係性を構築していきたいという思いから、サッカーに興味あるなしに関わらず、地元の人たちがサンガカラーである「ムラサキ」を通じてコミュニティを形成していき、つながりのある活気あふれたまちにしたいと考えています。

3 各グループの活動内容について

【奏】

令和元年8月10日（土）に南郷公園において、「音楽と楽しむクラフトビアガーデン IN 南郷公園」と題し、亀岡市近辺のミュージシャンの演奏を聴きながら、生ビールを楽しめるイベントを開催しました。イベント当日に向けて、出演するミュージシャンや出展される飲食店店舗との交渉、当日の会場の使用許可や準備物の用意等、メンバーで力を合わせて準備しました。

当日は多くの市民に来ていただき、音楽とビールと食事を楽しみながら過ごす賑わいの場

が創出されてきました。

『今後の予定』

企画を本格的に実施する令和2年度においても、音楽とビール等を楽しめるイベントの実施を考えています。昨年度のように1度きりではなく、商店街とコラボする形での小規模なイベントが複数回できるよう計画しています。

【ターゲットX】

令和元年度は自ら種目を考え実行する「かめおか未来の運動会」について、自ら種目を考えるための「運動会ハッカソン」を12月15日（日）に、実際に競技を行う「運動会本番」を12月22日（日）に京都先端科学大学の体育館で開催しました。

競技を考え出すハッカソンにおいては、参加した皆さんが工夫を凝らし、楽しみながら盛り上がる競技を考え出していました。また、運動会当日は50名ほどの参加があり、大いに盛り上がりました。

『今後の予定』

令和2年度には、令和元年度と同様に競技を自ら考え出す未来の運動会の開催を考えています。京都スタジアムを巨大な遊び場に見立て、フィールド以外の場所も活用しAIスピーカーを利用したゲーム等を企画・実行することを計画しています。

【Team DO IT!!!】

「ムラサキ」をテーマとした市民同士のつながりを目指し、関係各機関との意見交換の場としてのワークショップを2回開催しました。ワークショップでは、亀岡商工会議所青年部や京都サンガF.C.の関係者などに集まっていただき、「ムラサキ」をテーマにそれぞれが実際にできる取組等について話し合いました。その場で生まれたつながりが、後に亀岡市商店街連盟の方々へ西京極競技場の視察案内やグループの取組の講演を行ったり、立命館大学の学生らに亀岡駅前や京都スタジアム周辺を案内したりといった取組に発展しました。

その他には、京都スタジアムの建設に従事している人達を応援するための紫の横断幕を作成し、建設現場から見えるよう亀岡保津川ライオンズクラブの入っている亀岡第一ビルの外壁部分に掲示したり、花火大会の後の清掃活動に参加し、その場でムラサキプロジェクトの1つである紫色の植物の種を配ることで自身の活動をPRしたりしました。さらには、京都サンガF.C.の旗に応援メッセージを書いてもらう企画をイオン亀岡店で開催し、買い物に訪れた親子連れなどに参加していただきました。

『今後の予定』

令和2年度は、京都スタジアムで京都サンガF.C.の試合があった際などに、商店街連盟やサンガサポーターと共に、紫の横断幕を掲げるイベントを計画したり、京都サンガF.C.の応援グッズを作成するイベントやスタジアム周辺等の人目の付くエリアに、紫色の草花を植えたプランターを設置する取組なども予定しています。